

学校適正配置等基本方針住民説明会 質疑・意見交換（要旨）

◇平成30年8月12日（日）南条小学校体育館（15:00～16:28）

質疑 1 適正配置等検討委員会では日吉小と白浜小は35年か36年を目途に東陽小と統合するとなっていたはずだが、基本方針には記載がない。光地域の4小学校が一つになるという事を基本方針に記載してもらいたい。住民説明会についても日吉小と白浜小で行うべきと思うが。

事務局 将来的には4校が1校に統合すべきと検討はしたものの、別のご意見もあったため、35年か36年を目途に統合するとの答申には至っていないと認識しています。住民説明会については、統合に関する関心の高い学区を対象とし、今回開催しない学区の方も自由に参加できることとして説明会を開催しています。

質疑 2 32年4月に統合するとした理由をお聞きしたい。32年4月の統合は本当に間に合うのか。

事務局 適正配置等検討委員会の協議結果として、一番最短となる統合時期が答申にある平成32年4月ということになりました。

質疑 3 統合となったら、子供達のメンタル面への対応についてお願いしたい。

事務局 両校の児童が安心安全に統合できるよう子供達の心のケアも含めて進めて参ります。

質疑 4 小規模校も統合するべきと思う。学校の統合は、地域住民が主体となって進めるべきと考える。中学校の統合も進めるべきと思うが。

事務局 今回の基本方針は、過小規模校の解消を図ることとして進めています。中学校については、今現在の両中学校の施設規模から、現時点では統合する収容規模がありませんが、将来的には生徒数も減少する見込みのため、その段階で中学校の統合を検討することになるかと思えます。

質疑 5 統合が決まった後、南条小に入学してもすぐに東陽小へ行くことになるが、この場合、就学先を選べる配慮などはあるのか。

事務局 特に学区の取扱いについては様々な問題がありますので、今後検討してお知らせしていきたいと思えます。

質疑 6 保育の関係から、統合時に東陽小ではなく馴染みのある日吉小学校への在籍を選べるのか。また、現在の4年生は1年間だけ東陽小で過ごすことが、メンタル的に心配な部分がある。スクールカウンセラーなど児童のケアを行ってもらえるのか。

事務局 必要な手続きを踏み、教育委員会議で承認され他の学校へ就学している方もいます。スクールカウンセラーの件ですが、現在の東陽小には

配置している状況です。

質疑 7 来年の南条小のクラスの内訳を教えてください。

事務局 来年は2年と3年、5年と6年が複式学級となります。新一年生は、今のところ8名の入学予定者となっています。

質疑 8 今回の統合は、今の東陽小の学校運営に全て合せるようになるのか、それとも新しい学校として取組みを行っていくのかを知りたい。

事務局 2校の統合が吸収か対等かなどの位置付けをして進めてきておりません。統合となった場合は、両校の学校間やPTAで十分な協議を行い、より良い学校運営を検討いただくこととなります。

質疑 9 統合の話について、今後は関わる地域や保護者、子供達の意見を聞きながら進めていただきたい。

事務局 関係先のご意見を十分に伺いながら進めて参ります。

質疑 10 今日の意見を聞く限り35年もしくは36年を目途に4つの小学校を一つに統合をするという事を明確にしてもらいたい。日吉地区と白浜地区も同様に説明会を開いて意見を聞く必要があると思うが。

事務局 日吉地区と白浜地区での説明会については、今のところ開催する予定はありませんが、将来、統合が必要となる場合には説明会の開催は必要と考えています。

質疑 11 適正配置等検討委員会での検討結果を、町議会に対して答申の詳細や意図をもっと議員の方へ正確に伝えてもらいたい。

事務局 答申書の提出後、町議会の全員協議会の場において、答申結果と合わせて更に詳しい内容を加え説明しています。

質疑 12 基本方針を見ると、白浜小は複式学級が懸念される時期もしくは東陽小の学級編制を考慮し、となっている。白浜小の統合はいつかと聞かれた場合、どのように答えればよいか。

事務局 基本方針では東陽小の学級編制、小規模校を受け入れられる時期とし、年度の目途を示さない形としていますことをご理解ください。

質疑 13 住民の数、子供の数を増やす施策を行えば、学校統合も基本方針もいらないと思う。町や町議会には是非努力してもらいたい。

事務局 町は地方創生事業の中で工夫をしながら人口が増えるような取組みを進めています。